



# 持続可能な地域社会づくりへ —地縁組織と協同労働—

人と暮らしと協同—これからの地域づくり



2022年10月1日に労働者協同組合法が施行されます。施行に近づくにつれて、労働者協同組合を立ち上げたい、協同労働の働き方をしたいという相談が増えており、その数は150件以上に。相談のなかには、町内会・自治会等の地縁組織に関わる方から、より機動的に地域づくりをしたいといった思いが寄せられ、その方法として協同労働が注目されています。地縁組織やその周辺で協同労働を活用していく可能性について、皆さんと探究していくことを目的に研究会を開催いたします。

## [ Program ]

基調報告「地縁組織の現状と協同労働の可能性」

—名和田 是彦さん（法政大学法学部教授/コミュニティ政策学会会長）

パネルディスカッション「持続可能な地域社会づくりの処方箋として協同労働の可能性」

—蔦谷 栄一さん（農的社会デザイン研究所代表/東京都西東京市栗が丘自治会会長）

—芦田 三雄さん（みんなのおうち和泉「ここあり」代表/大阪府和泉市光明台南校区社協会長）

—コメンテーター：名和田 是彦さん 質疑応答等

## 研究会お申込

2022年3月9日までに、リンクからお申込ください。メールでも受付けております。

kyodoken@roukyou.gr.jp

ご不明な点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

<https://forms.gle/Lwmk3urt9q29gwjM7>



# 2022.3.12

オンライン開催 / 参加無料

# Sat 13:30 - 17:00